

日本共産党市議会議員 松坂みち子の活動報告 ご意見など、ぜひお寄せ下さい。 < 127 2013.5.5 連絡先 402-1622>

ISD条項は国の主権を侵すものーTPP

青法協憲法記念行事 憲法を考えるタベ 孫崎享氏の講演より

4月26日、戦後日本外交の歴史と展望 - 自首と追随の戦い - のテーマで 行われた講演会で孫崎氏はまず、3つの具体例で参加者に問いかけました。 「廃棄物処理場で有害物質が検出されたので廃棄物の持ち込みを禁止した」 「輸入ガソリンに有害物質が含まれているので輸入をやめた」「新薬の治験 が不十分なので認可をしなかった」これらは正しいかというもの。会場のほ とんどはすべて正しいとの判断。しかし、これらは過去にISD条項をもと に多額の賠償金を払うことになった事例だとのこと。「各国の法律は、それ ぞれの国であらゆる配慮をされて作られているにもかかわらず、その法律よ りも企業の利益を優先させるのがISD条項。これは国の主権を侵すもので あり、TPP参加によるメリットは何もない」と力を込めて訴えました。

会場からの「日本国憲法はアメリカにとって都合のよい憲法だという論議 があるがどう考えるか」という質問には、「終戦当時は日本が二度と侵略し ないように軍隊を持たせないのがアメリカの目的だった。しかし今は目的が、 自衛隊を海外へ出させようと変わっている。今は憲法はアメリカにとっては 都合よくない。それでアメリカが憲法を変えろと言っている。」と答え、さ らに憲法96条改正については、「発議できる議席3分の2をとれる今のう ちに改正のハードルを下げておき、今後変えやすくしようというもの」だと 糾弾しました。

また「各国国民の運命は各国国民が選択する。今回はダメかもしれない。 しかし勝負は一回ではない。その時のために真実を知ろう。一般の人たちが 政治に対する発言をもっとする時だ」と訴えました。







くじへのにどね加く 高るさ口んなのるくすなのたしつ 齢 °れにがさみとわする会あたか

日本共産党 演説会

5_月20_{日(月)} _{午後}7_時 ダイワロイネットホテル (公園前)

> 山下よしき参議院議員 原やすひさ予定候補

各地区からバスが出る予定です。 時間等はおってお知らせします。

ぜひご参加ください。



第四章 国会

第四十五条 衆議院議員の任期は、四年とする。但し、衆議院解散の場合には、その期間満了前 に終了する。 第四十六条 参議院議員の任期は、六年とし、三年ごとに議員の半数を改選する。

第四十七条選挙区、投票の方法その他両議院の議員の選挙に関する事項は、法律でこれを定める。

第四十八条 何人も、同時に両議院の議員たることはできない。

こんにちは松坂みち子です No.127